

# 南相馬市立原町第二中学校 2017年度 学校経営ビジョン

【福島県教育委員会】～「重点施策」  
【相双教育事務所】～「相双教育アピール」

【南相馬市教育委員会】～「基本目標」・「学校教育努力事項」  
「学校で取り組みたい9つの課題」

## 【目指す生徒像】

- ・ 社会性を身につけた生徒
- ・ 確かな学力のある生徒
- ・ 健康で安全な生活をする生徒

- ## 【教育目標】
- (1) 礼儀正しく思いやりのある生徒
  - (2) 自ら学び考える生徒
  - (3) 健康で体力のある生徒

【重点目標】「課題に向き合い、自らの考えを表現できる生徒」

【スローガン】目標に向かって、笑顔で力強く前進し、  
活気溢れる学校に  
～あいさつは 心の絆 あいさつで 心を磨く～

## 【目指す教師像】

- ・ 生徒の力を引き出す教師
- ・ 授業で生徒を引きつける教師
- ・ きちんと叱り、きちんと褒める教師

## 【学校経営の方針】

- 生徒一人ひとりが輝き、確かな学力と豊かな心の育成に努める学校
- 教師自ら資質向上に努め、協働して教育目標の具現化を図る学校
- 学校事故防止に努め、生徒が安心・安全に楽しく生活できる学校
- 地域に根ざし、保護者や地域の期待と信頼に応えられる開かれた学校

P→D→C→Aサイクル

P→D→C→Aサイクル

○ 社会性を身につけさせます	○ 確かな学力の向上を図ります	○ 健康で安全な生活を実践させます
<ol style="list-style-type: none"> <li>① 道徳教育の充実に努め、思いやり(いじめの絶無)、向上心、責任、規範意識を持てる生徒の育成に努めます。 ・ 道徳の時間の工夫・改善 ・ 全教育活動での道徳教育実践 ・ 自己を振り返る時間の確保</li> <li>② 将来の生き方から、進路を選択できる力を育成する進路指導の充実に努めます。 ・ 体験活動、ガイダンスの充実 ・ 全教科における生き方の指導</li> <li>③ 自己決定、自己存在感を持たせる生徒指導に努めます。 ・ あいさつ、返事、後始末の励行 ・ 温かい雰囲気、学級づくり ・ 生徒活動の活性化及びリーダーの育成</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 学習指導要領の趣旨を踏まえて確かな学力の向上に努めます。 ・ 活用する力の育成 ・ 思考力、判断力、表現力の育成 ・ 基礎的基本的な知識や技能の習得 ・ 主体的な学習活動の充実</li> <li>② 日々の授業の質的改善を図り、わかる授業づくりに努めます。 ・ 学び方の指導の工夫 ・ P D C A サイクルを生かした評価 ・ 個に応じた指導の充実 ・ 現職教育の研究の充実</li> <li>③ 家庭学習の習慣化と読書活動の励行に努めます。 ・ 家庭学習の効果的な仕方の指導 ・ 朝の読書活動の継続化と家庭における読書への奨励</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 健康に関心を持ち、主体的に健康な生活を営む能力や態度の育成に努めます。 ・ 生活リズムの定着化 ・ 健康学習の充実 ・ 食に関する指導、性に関する指導の充実</li> <li>② 自ら安全に行動し、他の人や社会の安全に貢献できるよう安全教育の充実に努めます。 ・ 放射線教育・防災防犯教育の推進 ・ 交通教室、防災訓練の実施</li> <li>③ 運動好きな生徒を育て、体力の向上に努めます。 ・ 新体力テストの活用 ・ 部活動の充実と参加意欲の高揚</li> </ol>
<p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 道徳の時間に学んだことを生活に生かしていると答える生徒が8割以上</li> <li>○ 体験学習に積極的に取り組む生徒が9割以上</li> <li>○ 将来の希望や目標をしっかりと持っていると答える生徒が8割以上</li> <li>○ あいさつ・返事・後始末を実行していると答える生徒が9割以上</li> </ul>	<p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 活用力を生かして、目標の実現に取り組むことができた自己評価する生徒が8割以上</li> <li>○ 授業・学習内容が身につけていると自己評価する生徒が8割以上</li> <li>○ 学習の仕方が分かり、熱心に継続した勉強ができる生徒が8割以上</li> <li>○ 家庭学習を毎日2時間以上する生徒が7割以上</li> </ul>	<p>【数値目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的な生活習慣(学習、食事、余暇就寝、起床等の時間)が身につけている生徒が8割以上</li> <li>○ 健康や安全性における行動が自分でコントロールできる生徒が9割以上</li> <li>○ 新体力テストにおける数値の平均で全国平均を上回る種目6割以上</li> </ul>

## <子どもの教育へのスローガン>

- ◎ あいさつ  
返 事  
後 始 末 } の励行
- 3つのカンを大切に



## 【家庭は、教育の基本の場】

- ★ 子どもが中学生になったら、あらゆることにおいて子どもが自ら気づく場を設け、手を離しても心は離さないように保護者として努めましょう。
- ◎ 我が子に対して誇りを持てる保護者になるには、  
『マ(マナー)・モ(モラル)・ル(ルール)』を守る努力を！
- 1 礼儀やあいさつは、家庭教育の基本です
- 2 時間を守ることは、社会の基本ルールです
- 3 家庭学習の定着は、保護者の協力が大切です
- 4 子どもの困りごとや悩みごとは学校に相談しましょう
- 5 P T A活動などに積極的に参加しましょう